

第3次七戸町長期総合計画策定のための 高校生ワークショップ報告書

■ 高校生ワークショップの目的と趣旨

第3次七戸町長期総合計画の策定に向けて、次世代を担う若い世代の、まちづくりに対する想いをきくための機会として開催しました。

ワークショップを通じて七戸町の現状に共通の認識を持ち、より良い七戸町としていくための方向性について参加者の理解を深めます。そして、七戸町の将来像について意見やアイデアを抽出し、計画策定のための基礎資料として反映させることを目的とします。

■ 各回の開催概要と実施の様子

第2回 グループワーク①

- (1) 日 時 令和7年1月29日(水) 13:25～15:15
- (2) 場 所 青森県立七戸高等学校 多目的室
- (3) 参加者 13名
- (4) 次 第
 - ① 開会宣言
 - ② オリエンテーション
 - ・グループワークの進め方の説明
 - ③ グループワーク
 - ・10年後の七戸町において「良くなりそうなもの」「悪くなりそうなもの」について意見を抽出する
 - ・まとめと発表準備
 - ④ 各班成果発表
 - ⑤ その他

(5) 実施内容

① 開会宣言

- ・七戸町役場企画調整課 山本課長補佐より開会宣言。

② オリエンテーション

- ・グループワークの流れや方法について説明を行いました。

③ グループワーク

- ・A、Bの2班に分かれ、各班1名ずつリーダーを指名しました。
- ・10年後の七戸町において「良くなりそうなもの」「悪くなりそうなもの」について、各自の意見をポストイットに記入しました。
- ・各自の意見を班員に説明しながら、各テーブルに広げられた模造紙に貼り出し、班の中で意見を共有しました。
- ・類似する意見や関連性が高い意見をまとめて見出しを付けました。
- ・各班成果発表に向け、発表する内容と代表者を決めました。

④ 各班成果発表

- ・A→B班の順で、グループワークで出た意見やまとめた内容を発表しました。

⑤ その他

- ・次回ワークショップの開催日時と内容について、アナウンスを行いました。
- ・今回の振り返りを行えるよう、完成した模造紙を各自が持参したタブレットで撮影しました。

(6) 要 旨

グループワークにおいては、各班で活発な意見交換が交わされました。

全体傾向として、「良くなりそうなもの」では、道の駅や七戸町総合アリーナなど七戸十和田駅周辺の発展、町の基幹産業である農業の活性化や新たな事業の展開を期待する意見が挙げられました。「悪くなりそうなもの」では、人口減少及び少子高齢化が進むことにより、町産業の衰退や学校の統合、町の活気がなくなってしまうことなどが挙げられました。

各班の特徴をみると、A班の「良くなりそうなもの」では、高齢化を肯定的に捉え、高齢者施設や医療施設が充実し、手厚い支援を受けられるという意見が挙げられました。一方「悪くなりそうなもの」では、人口減少が進むことにより、学校のみならず交通機関や銀行などが集約、統合されることで生活が不便になるという意見が挙げられました。

B班の「良くなりそうなもの」では、二ツ森貝塚や七戸城跡、秋祭りなど、町の歴史や文化的側面が観光資源として発展することを期待する意見が挙げられました。一方「悪くなりそうなもの」では、人口減少により行事の運営が困難になり無くなってしまうことや、それによって町民の交流が減っていくという意見も挙げられました。

「良くなりそうなもの」に挙げられた意見は、「良くなってほしい」や「良いものであり続けてほしい」という期待が反映されている意見が多くありました。

また、「娯楽」分野の意見には、高校生ならではの視点が現れていました。

(7) 詳 報

【A班】

■ 10年後に良くなりそうなもの

分 類	意 見
福祉	・ 高齢者施設が充実する。 ・ 医療施設が増える。 ・ 人口が減って逆に面倒が見やすくなる。
駅周辺の 発展	・ 道の駅が充実している。 ・ 七戸十和田駅周辺の発展。 ・ 駅のまわりに建物が増える。
交通	・ 道路が作られ、他の市町村への移動がしやすくなっている。
環境	・ 自然が豊かになる。 【農業】 ・ 農業が盛ん。（田、野菜など） 【新しい事業】 ・ 馬を生かした事業をする。
商業施設	・ 宿泊施設が増える。 ・ スキー場を広くする。 ・ 大手企業が入ってくる。マクドナルドなどのチェーン店。 ・ アリーナがもっと流行しそう。

■ 10年後に悪くなりそうなもの

分 類	意 見
産業	・ 農家さんの後継ぎが少なくて、食べ物が減りそう。 ・ 荒地が増える。
	・ 商店街周辺の店がなくなる。
娯楽施設	・ 学校の周りに遊べるところがない。 ・ 若者向けの施設が少ない。
少子高齢化	・ 若者が都会に移住。 ・ 若者が少ない。 ・ 少子高齢化の進行。
合体して不便 になるもの	・ バスの便が減る。 ・ 学校の統合。 ・ 銀行が全部一緒になって、1 つになってしまう。

【B班】

■ 10年後に良くなりそうなもの

分 類	意 見
物価	・東京などよりも、さらに物価が低くなる。
駅周辺	・駅の周りが発展していく。 ・七戸十和田駅を利用する人がいると思う。 ・駅周辺の土地開発。
観光	・ニツ森貝塚が有名になると思う。 ・城跡に人が来る。 ・観光客が増える。（特に冬） ・秋祭りの集客数が増える。
農業・事業	・畑や田んぼが増えて、生産量が増える。 ・事業を活性化すれば色々な物が良くなりそう。 ・農業や畜産業への待遇。 ・転入者数が増える。（30～50歳）
交通	・歩道が歩きやすくなる。
娯楽・施設	・高校生が放課後に遊べる場所が増えそう。 ・大型商業施設ができる。 ・チェーン店が入る。 ・土地の利用。

■ 10年後に悪くなりそうなもの

分 類	意 見
行事	・町の行事が無くなっていく。 ・若者が減り、町の行事の運営が難しい。 ・町民の交流がなくなる。（祭りやイベントが少なくなる。） ・祭りに参加しない人が増え、存続の危機。
教育	・小学校が合併しそう。 →七戸高校に来る人が減る。 ・小学校が減る。
人口	・人口が減少する。 ・人口減少による町の存続。 ・結婚する人が減って、少子化になる。 ・子どもが生まれる数が減る。 ・転出者数が増える。（10～20代）
交通	・バスの本数がより少なくなる。 ・交通網が悪くなる。 ・道路が悪くなりそう。

農業	・ 農業や畜産業をする人が減る。
娯楽・施設	・ 娯楽の場所がなくなる。 ・ イオンがなくなる。 ・ 商店街がなくなる。 ・ アリーナに人が来なくなる。 ・ 七戸町に観光客が来なくなると思う。 ・ 自販機が少なくなる。 ・ 少子高齢化が進んで、お店の経営が困難になる。（個人経営） ・ 建物がつぶれる。